

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所内の叶だけでなく、理念を宣伝し、地域密着型の事業所として、地域に根差した理念の実践ができることを期待する	職員一同 理念を再確認して利用者が地域とともに安心して暮らせるように実践していく	地域の行事に参加したり、地域の人にもっと施設を知ってもらう為に新聞を作成しグループホームを理解していただく	12 カ月
2	4	運営推進会議で取り上げられた検討事項の経過を報告しながら、参加メンバーがモニター役となって一つひとつ積み上げる体制づくりを期待する	運営推進会議に、婦人会や地域の方々に、一人でも多く参加していただけるように地域に働きかける	認知症のことを地域の方に理解していただく為に、2ヶ月ごとに新聞を作成し、コミュニティーセンターなどに置く。また認知症相談窓口を設置し、定期的に相談会を行う。	12 カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)